## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日						
	<b>人</b> 和7年6日00日						
更新年月日	令和7年6月30日						
文	(第1回)						
目標年度	令和16年度						
市町村名	長島町						
(市町村コード)	46404						
地域名	城川内地区						
(地域内農業集落名)	(城川内、唐隈)						

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

#### 1 地域における農業の将来の在り方

#### (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	175 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	155 ha
② 田の面積	39 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	115 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	8 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	9 ha
(参考)区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	48 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	15 ha
(借字)	

#### (備考)

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
  - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
  - 3:4については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
  - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
  - 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
  - 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

#### (2) 地域農業の現状及び課題

- ・多くの農地が海岸沿いにあり、比較的温暖な地域で日光量が良い。
- ・比較的安定した農業収入が得られる現状である。
- ・バレイショは、気候に影響され、価格は他産地に影響され経営が不安定。
- ・かんしょは、基腐病の影響で作付者が激減している。
- ・夏場の除草作業が大変。・鳥獣被害がある。
- ・ほ場が狭く粗飼料の確保が難しいため、他地区から買っているのが現状。
- ・ほ場への入り口が狭く、道路も離合ができない土地も多い。
- (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)
  - ・地域内で、農業を担う人の育成を行う。・若者が定着するような、魅力のある農業を目指す。
  - ・バレイショの作付面積を維持し適期作付けによる安定出荷に努める。
  - ・サツマイモは作付面積が減少しているので対策を行いながら作付推進を行い、夏場のほ場管理と若手農家の所得向上を目指す。
  - 土壌改良資材をうまく活用する。
  - ・畜産農家とバレイショ農家のマッチングを行い、耕畜連携による粗飼料対策と夏場のほ場管理を行う。
  - ・除草剤の適切な利用を行う。
  - ・モデル農家を設定し、上記対策の周知を図る。
  - ほ場の整備を検討する。

2	農業の将来の在り方に向け	た農用地の効率	的かつ総を	合的	な利用に関する	る目	標					
	(1)農用地の効率的かつ総	合的な利用に関	する方針									
	農地バンクへの貸付けを進め、担い手(認定農業者等)への農地の集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に 支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。											
	(2)担い手(効率的かつ安)	定的な経営を営る	む者)に対	する	農用地の集積に	こ関	する目標					
	現状の集積率	45	%	#	将来の目標とす	る集	積率	54	%			
	(3)農用地の集団化(集約	化)に関する目標										
	担い手が利用する農地面	積の団地数を増	やす。									
3	農業者及び区域内の関係者	が2の目標を達	成するため	りとる	るべき必要な措	置						
	(1)農用地の集積、集団化											
	担い手に対する農地の中整し、団地面積の拡大を目		化を進め、	農地	2利用最適化推	進委	<b>養員及び農地中</b>	間管	理事業推	推進員と調		
	(2)農地中間管理機構の活	用方法										
	地域全体を農地バンクに1 推進委員等と調整し、所有					雪的(	こ集約化する。	その	祭農地利	]用最適化		
	(3)基盤整備事業への取組	l										
	基盤整備をする必要があ	る農地について	は、今後農	地0	D大区画化、汎	用化	;等の基盤整備	を進る	める。			
	(4)多様な経営体の確保・1	育成の取組										
	専業の農業者だけでなく、 り組んでいく。	半農半業等の力	(材育成を	行し	v、町及びJA等	と連	携し、相談から	定着	まで切れ	.目なく取		
	(5)農業協同組合等の農業	支援サービス事	業者等へ	の農	骨件業委託の取	組						
	作業の効率化が期待でき	る防除作業は、	委託を進め	る。	農地振興組合	によ	る草刈り作業の	の委託	Eを推進 <sup>-</sup>	する。		
	以下任意記載事項(地域の	実情に応じて、』	必要な事項	を追	選択し、取組内容	字を	記載してください	(۱,				
	☑ ①鳥獣被害防止対策	☑ ②有機・減農	薬∙減肥料		③スマート農業	4	④畑地化·輸出等		5)果樹等	 手		
	<del> </del>	☑ ⑦保全・管理		7	8農業用施設	-			<b>⑪その</b> 他			
	【選択した上記の取組内容】	]						_ II				
	①「長島町鳥獣被害防止計画」を参考に、防護柵等を利用して農作物の被害と営農意欲の低下軽減を図り、集落点検マップ(侵入防止柵や檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくりや、連絡網の整備や新たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。 ②地域の特産物であるバレイショを段階的に有機農業に切り替えていく。											
	4畑地化に最適な作物の制			عاد الد ا	.1545.4 /D =							
	⑦農地の草刈り等や害虫駅 ⑧担い手の営農や農業を担					中東	<b>備を進め</b> る					
	⑨集落で生産された飼料作 供給する仕組みを構築する	物は、畜産農家						取り約	狙む生産	者などに		

#### 4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	農業を担う者 (氏名・名称)	11111			10年後							
l 属性			現状		(目標年度:令和 16 年度)							
المرار		(氏名・名称) 経	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考		
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha					
	751 NSC 1 49 C 00 7		ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
			ha	ha		ha	ha					
計	16経営体		74 ha	0 ha		83 ha	0 ha					

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
  - 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
  - 3. 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
  - 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
  - 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

### 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目
1	1	収穫、堆肥·農薬散布等	野菜、水稲
2	2	作業全般	野菜
3	3	草刈り、耕起等	水稲、野菜等

## 6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人) うち計画同意者数(人・%)

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

#### (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

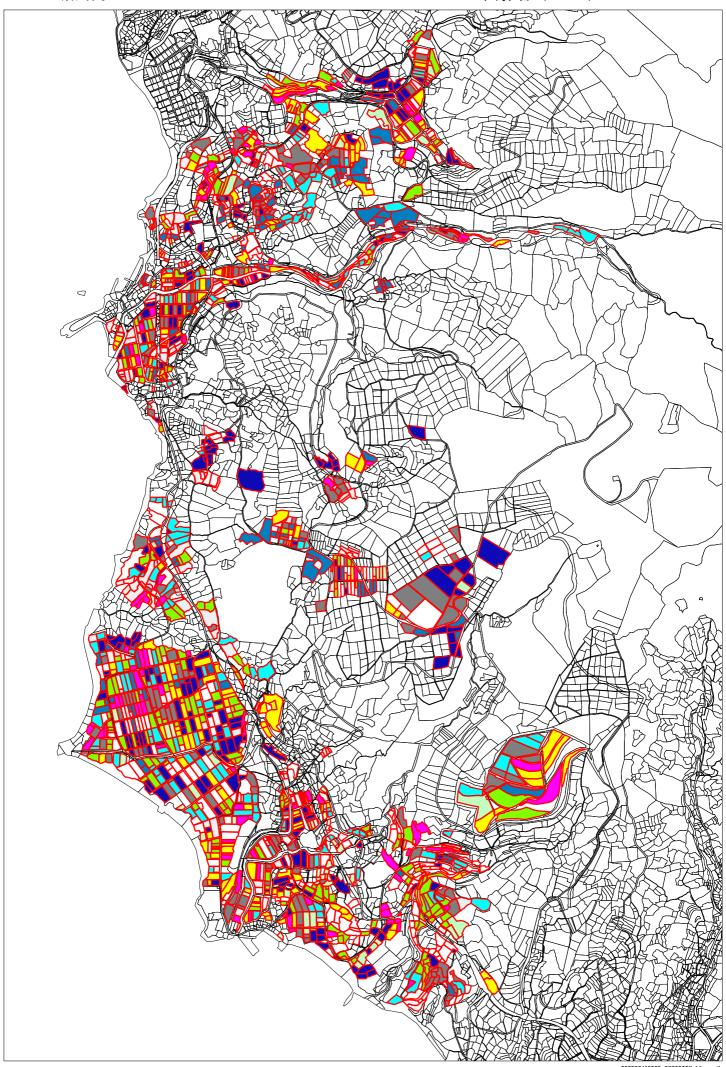
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

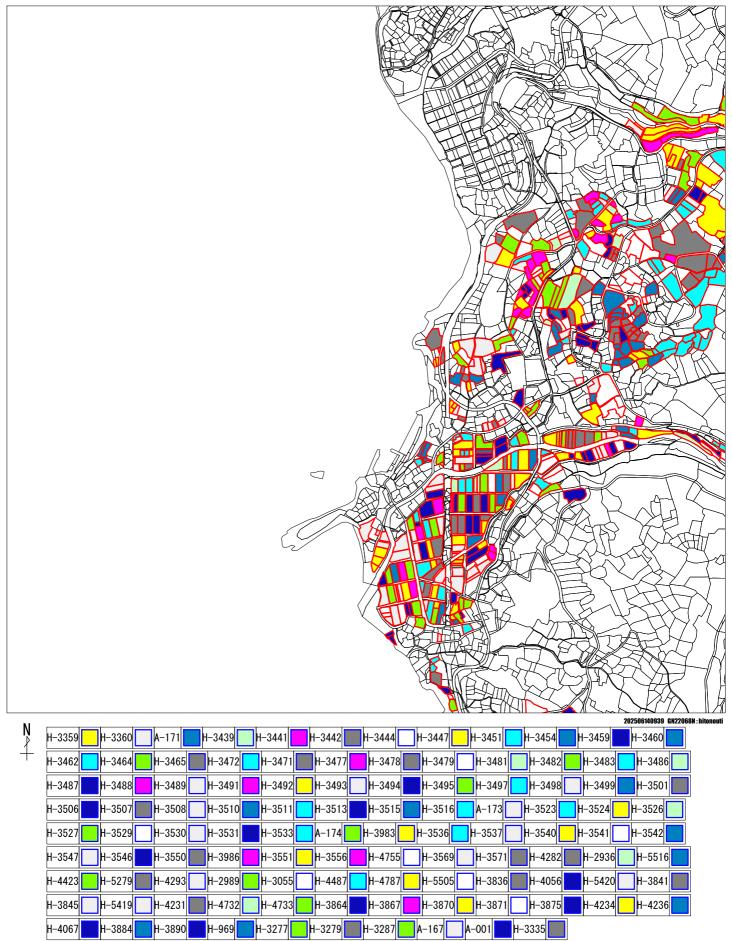
# 4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

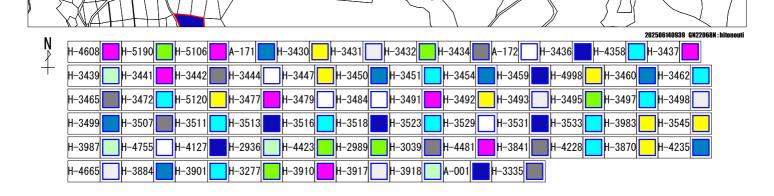
			現状			10年後							
属性	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	9670				(目標年度:令和 16 年度)						
		(氏石•石柳)	経営作目等	経営配	面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積		作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	認農	1	野菜	19	ha	− ha	野菜	19	ha	− ha	_		
2	認農	2	野菜	0.9	ha	− ha	野菜	2.78	ha		A-231		
3	認農	3	肉用牛複合	2.5	ha	− ha	肉用牛複合	3	ha	− ha	A-175		
4	認農	4	肉鶏	0	ha	− ha	肉鶏	0	ha	− ha	_		
5	認農	5	野菜 野菜	3.58	ha		野菜	3.49	ha		A-174		
6	認農	6	野菜	2.7	ha	− ha	野菜	2.9	ha	− ha	A-171		
7	認農	7	野菜	2.6	ha	− ha	野菜	2.8	ha	− ha	A-173		
8	認農	8	野菜	3.4	ha	− ha	野菜	4.4	ha	− ha	A-184		
9	認農	9	野菜	2.8	ha	− ha	野菜	2.8	ha	− ha	A-187		
10	認農	10	生産牛複合	2.7	ha	− ha	生産牛複合	3	ha	− ha	A-209		
11	認農	11	野菜	2.47	ha		野菜	3.19	ha	- ha	A-214		
12	認農	12	野菜	2.13	ha	− ha	野菜	2.68	ha	− ha	A-204		
13	認農	13	野菜	1.85	ha	− ha	野菜	2.85	ha	− ha	A-195		
14	認農	14	野菜	0.8	ha	− ha	野菜	1.84	ha	− ha	_		
15	認就	15	野菜	0.42	ha	− ha	野菜	0.42	ha	− ha	A-174と同じ		
16	認就	16	野菜	ı	ha	− ha	野菜	1.6	ha	− ha	-		

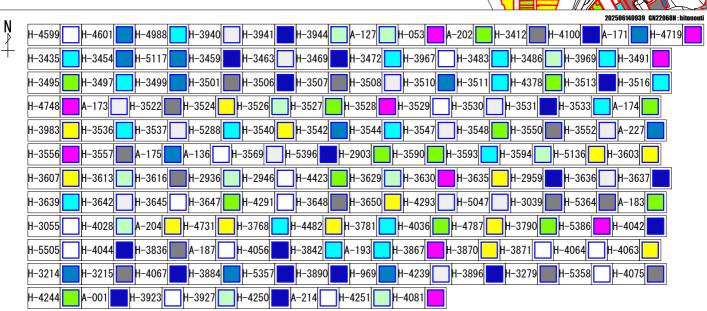
上記のほか複数の耕作者がいます。

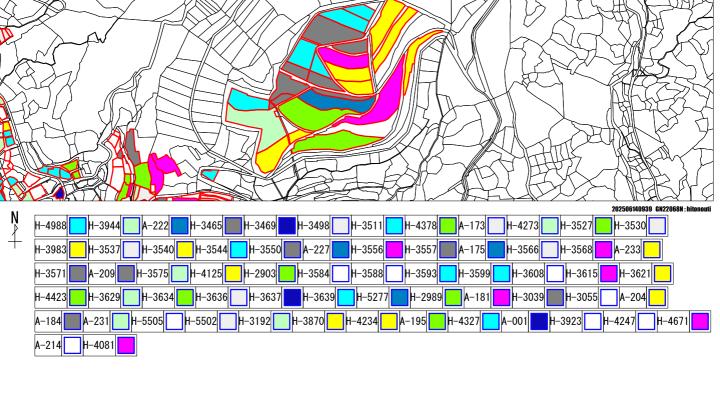
図郭名 ( 115 ) S = 1 : 17000











H-4081

H-4338

図郭名(126):分割(5) S = 1:10000

